

～学びと育ちの連続性～

浦幌小中一貫CS便り

平成 27 年 7 月 2 日 (N0.61)



浦幌町教育委員会

浦幌町教育研究所

7月31日(金)、新潟県上越市において、「全国コミュニティ・スクール研究大会 in 上越」が開催されます。

浦幌町から平岡校長、佐藤教育次長補佐が参加する予定になっています。

鳥取県から視察団来町

■7月2日、鳥取県西部町村教育長会視察団(13名)が来町され、小中一貫教育及びコミュニティ・スクールの意義と方向性、学校教育と社会教育の連携などについて交流していかれました。

その際、鳥取県の教育長さん方から、先進的に取り組まれている小中一貫CSの課題解決に向けて、多くの示唆を与えていただきました。

特に、①小中一貫教育とCSはともに教育改革にとって重要な方策であり、両者が一体となって相乗効果を発揮していくことが望ましい。②学校運営協議会の機能と、学校支援や学校関係者等の機能を一体的に推進しPDCAサイクルを確立することが望ましい。③浦幌町のように、教職員向けの「小中一貫CS推進協議会」と地域・保護者向けの「小中一貫CS委員会」の両組織で推進することは望ましいことなどについて話し合われました。

鳥取県の教育長さん方からいただいた数々のご助言は、小中一貫CSに着手したばかりの浦幌町にとって大変勇気付けられるものでした。ご来町ありがとうございました。



7月15日(水)15:15~16:50、浦幌学園合同研修会が浦幌中学校体育館において行われます。東京から講師の先生をお招きして、学園目標(めざす子ども像)及びアクションプランづくりについて研修します。